

「物質中のトポロジー」 応用にどのように結びつくのか？

トポロジカル・・なんかすごそうだけど、難しそう。
ノーベル物理学賞で話題になったけど、いまいち分からない。
将来、応用物理や産業に役立つの？

このような疑問に答えたい。新しいキーワードに潜む面白さと
革新的機能を知ることから入門し、応用可能性を探ってみませんか？

○プログラム

- 13:00 はじめに 塚崎 敦 (東北大金研)
- 13:10 「ナノエレクトロニクスへの期待」
横山 直樹 (富士通研究所)
- 13:20 「物質中のトポロジー」
永長 直人 (理研CEMS・東大工)
- 14:00 「トポロジカルエレクトロニクス」
川崎 雅司 (東大工・理研CEMS)
- 14:40 「トポロジカル磁気構造が拓く新しいスピントロニクス」
望月 維人 (早大先進理工)
- 15:20 休憩
- 15:35 「トポロジカルフォトンクス：その動向と応用への期待」
岩本 敏 (東大生産研)
- 16:15 「トポロジカル磁性体：巨大仮想磁場による機能性」
中辻 知 (東大物性研)
- 16:55 「超伝導状態のトポロジーが拓く量子計算の未来」
笹川 崇男 (東工大フロンティア研)
- 17:35 おわりに 宮下 哲 (JST-研究開発戦略センター)

9月7日(木) 13:00 - 17:45
福岡国際会議場：A501会場

事前登録・入場料：不要
(非会員も大歓迎)

主催：応用物理学会 講演会企画運営委員会

共催：(国研)科学技術振興機構-研究開発戦略センター(JST-CRDS)
応用物理学会インダストリアルチャプター

世話人：笹川 崇男、塚崎 敦、宮下 哲